

# 胃カメラ検査の説明・同意書

以下のように説明しました。

様

説明医師名

検査予定日

同席者 無 有

## 1) 目的

食道炎や胃・十二指腸潰瘍、食道癌、胃癌などの病気を見つけ、適切な治療を考えるために行います。胃カメラ検査は、食道・胃・十二指腸を調べる検査の中では一番正確な検査です。

## 2) 方法

胃の動きを遅くする注射とどの麻酔をした後、ベッドに横になった状態で胃カメラを口から挿入し、食道・胃・十二指腸を観察します。通常検査は5～10分程度ですが延長することもあります。必要に応じて、

- ①粘膜組織の一部をかん子でつまみとり(生検)、組織(細胞)の検査を行います。
- ②病変部位に安全な色素を散布し、診断の助けにします。
- ③出血がみられた時は、止血操作を行います。

## 3) 合併症や危険性

- ①喉の麻酔薬や胃の動きを遅くする注射の副作用(0.0004%)
- ②胃カメラ挿入時、食道を傷つけたり。まれに穿孔を引き起こす(0.0014%)
- ③鎮静剤の使用のため、呼吸が弱くなったり、まれに呼吸停止を引き起こす(0.0007%)
- ④終了後、数時間して生検部位より出血し、吐血や下血(黒い下痢便など)を引き起こす(0.0012%)

★検査を安全に施行するために、以下の項目についてお答えください。

・脳梗塞や心臓病のお薬で、血が止まりにくくなる薬を飲んでいる。 はい いいえ

\*検査の数日前から内服を中止する場合があります。

・緑内障、狭心症、前立腺肥大症などの病気がある。 はい いいえ

・麻酔薬で副作用を起こしたことがある。 はい いいえ

★鎮静剤など(ドルミカムなど)を使用する場合、次のことをお守りください。

・車、バイク、自転車などの運転は危険を伴いますので公共交通機関を利用してご来院ください。

-----  
以上のとおりですが、わからない点がありましたら質問してください。

よく理解していただきましたら、以下の同意書に署名をお願いします。

同意を拒否されても、また直前に同意をとりけされても、診療上の不利益を受けることはありません。

京都民医連あすかい病院 院長殿

上記の説明を受けました。その内容について、

- わかりました。納得して同意します。
- わかりましたが、同意しません。
- よくわかりませんでしたので、改めて説明を希望します。

(あてはまるにチェックをしてください)

20 年 月 日

本人

代理人

続柄

同席者

続柄